介護老人福祉施設　浴風会・南陽園の広報誌

広報 南陽家族

2022年
春号

南陽家族　第72号
発　行　日：令和4年4月20日
発　　行：東京都杉並区高井戸西 1-12-1
社会福祉法人 浴風会
介護老人福祉施設グループ
南　陽　園：Tel.03-3334-2159 / Fax.03-3334-1745
第二南陽園：Tel.03-3334-2197 / Fax.03-3334-1748
第三南陽園：Tel.03-3334-2193 / Fax.03-3334-2198
編　　集：浴風会介護施設広報委員会
発行責任者：南陽園園長　植木 雄治

慈雨晴天

3月末に浴風会の敷地内にある「桜」が満開を迎えました。例年であればご利用者をお連れして、会内で「お花見」をしていただいていましたが、今はそれもいつも通りとまではいきません。

ところで、皆さんはすでにご存じかも知れませんが、桜を愛でるのは「お花見」といいますが、紅葉を愛でるのは「紅葉狩り」といいます。桜は「見る」で、紅葉は「狩る」のはなぜか、ふと知りたくなってインターネットで調べてみました。

話しは平安時代まで遡ります。最初は、桜も「桜狩り」と言っていたそうです。これは、桜も山に入って見るものだったことから、キノコ狩りのように、「山で狩る」という意味で、そのように言い方をしたとのことです。その後、天皇などは警備上外出の制限があったことから、山から桜を取ってきて庭に植え楽しむようになり、山に行かずとも桜が見られることから「お花見」になったとのことでした。（所説あるかと思いますが）

「桜」は今年もいつもどおり、淡々と咲き誇っていました。新型コロナウイルスの先行きがまだ分かりませんし、日々振り回されている感が否めません。感染防止に全力で取り組むことはもとよりですが、災いに振り回されているだけではなく、できる限りご利用者の生活に「いつもどおり」を取り戻すよう工夫していかなくてはと、満開の桜に励まされているようでした。

お知らせ

ボランティア募集!

傾聴や縫い物、クラブ活動、レクリエーションなどをしてくださるボランティアの方を探しています。

＊お問い合わせは：各施設のボランティア担当まで

職員募集!

あなたのお力をお待ちしております

現在、契約職員を随時募集しております。より良い施設づくりのために皆様のお力をお貸しください!お待ちしております。

◎介護福祉士の方：時給 1,400円
◎介護職員基礎研修・実務者研修の方：
　時給 1,300円
◎ヘルパー２級・初任者研修の方：時給 1,200円
◎資格のない方：時給 1,100円

＊お問い合わせは：各施設の採用担当まで

ご意見をお寄せください!

内容に関するご意見ご感想をお寄せください。今後、日常生活の様子やご利用者のお声などを引き続き紹介していきます。皆様のお声をお待ちしています。
＊編集担当：佐野（南陽園）、佐藤（第二南陽園）、熊本（第三南陽園）

〈各施設の連絡先〉

南　陽　園
TEL：03-3334-2159 ／ FAX：03-3334-1745

第二南陽園
TEL：03-3334-2197 ／ FAX：03-3334-1748

第三南陽園
TEL：03-3334-2193 ／ FAX：03-3334-2198

ホームページ：http://www.yokufuukai.or.jp

新人職員紹介

今年度は、11名が三特養へ入職となりました。先輩たちより日々学びながら、ご利用者が穏やかに楽しく過ごせるように、努力してまいります。よろしくお願いいたします。

編集後記

●コロナの終息がまだまだ見えない中、ご利用者に少しでも喜んでいただけるような活動を検討・実施しています。ご利用者が制作した作品から屋内でも春を感じることができました。（佐野）

●今年も桜がとてもきれいに咲きました。法人内では、すみれやたんぽぽも咲いています。あっという間に終わってしまう春ですが、ご利用者とともに楽しみたいと思います。（佐藤）

●地元である西荻窪の商店街に大型スーパーが建築中です。個人商店の多い商店街なので、これから風景が変わっていくのかと思うと複雑な気持ちになります。（熊本）

就任・退任のご挨拶

退任のご挨拶　第三南陽園　第三南陽園園長　榊美智子

就任から早いもので６年経ち、3月に定年退職いたしました。この間、地域のケアマネジャーやボランティアの方々そしてご家族様には言葉に尽くせぬ程お世話になりました。深く感謝申し上げます。思い返すと着任早々現天皇皇后両陛下が行幸され、園やグループホームのご利用者と交流していただいたことが一生の思い出となっています。また、特にこの二年、コロナ禍の未曾有の厳しい状況でしたが、ケアマネジャーの方々のご尽力のお蔭で、在宅でお過ごしの高齢者やご家族の大切な日常も、ショートステイ等を通してご支援し続けられていることに、改めて心から感謝申し上げます。
第三南陽園も四月で開設20周年を迎えました。そして浴風会ももうじき創立百周年を迎えます。BA2も広がりを見せ、コロナ禍の収束もなかなか見通せない状況が続きますが、職員一同、地域との繋がりが元に戻り、更に拡がれるよう、模索を続けています。今後とも一層のご支援を宜しくお願いします。
平穏な日常が早く戻りますこと、皆様のご健康とご活躍を心から願い、退任の挨拶とします。長い間本当に有難うございました。

就任のご挨拶　第三南陽園　第三南陽園園長　澤田猛

4月1日付で特別養護老人ホーム第三南陽園園長に就任しました。それまでは向かいにあります特別養護老人ホーム南陽園で生活相談員と、その後は副園長として従事していました。第三南陽園は平成１４年４月に開設、定員は入所２０７名、ショートステイ１５名の計２２２名で、多床室中心の「従来型特養」となります。また最上階の６階にはグループホームひまわり（１ユニット９名×２ユニット、計１８名定員）が併設しています。
そして令和４年４月１日に、第三南陽園とグループホームひまわりは開設２０周年の節目を迎えることができました。開設時を知る者として、はや２０年も経過したものかと、就任早々ながら感慨深いです。長引くコロナ禍の感染予防のため、面会の制限等でご家族等の皆さまにはご不便おかけし続けていること、さらに感染発症時にはショートステイの一時利用中止等で、居宅のご利用者やケアマネジャー様にご不便おかけすることがございますが、まずは感染予防に努めてまいりますので、併設のひまわり共々、第三南陽園を今後ともどうぞよろしくお願いしいたします。

南陽園管理部長　丸山寿量

4月より南陽園の管理部長を担当することになりました丸山です。
平成3年にケアワーカーとして浴風会に入職し、昨年度まではサービス部長として勤務をしておりました。介護現場からは離れることになりましたが、ご利用者の皆様が安心して生活できるようサポートしてまいります。よろしくお願いします。

南陽園サービス課長　宮岡学文

4月より南陽園のサービス課長をさせて頂くことになりました。現在コロナ禍で、ご利用者にとってかけがえのないご家族との面会もままならない状況が続いています。感染対策に留意し、ご利用者、ご家族のお気持ちに寄り添った施設になっていければと思います。

令和４年度 介護保険事業の概要

浴風会特別養護老人ホーム三施設を中心とした令和四年度事業の概要を説明いたします。令和四年度事業は四つの柱からなります。

第１の柱　引き続き新型コロナ感染予防に注力していくこと

昨年度南陽園、第三南陽園でコロナ陽性者が発生しました。皆様にはご心配ご迷惑をお掛けしました。この経験を無駄にせず、一層感染予防に注力していくのが第一の柱となります。具体的には浴風会病院との連携はもとより、第三南陽での感染拡大防止に協力いただいたD ― MATのアドバイスなどその経験を全体で共有する取り組みを行います。

第２の柱　適切な感染対策を行いながら、地域貢献事業など、やるべき事やれる事を継続追求すること

緊急ショートステイの積極的受入れ、生活困窮者、障害者、若者、の就労支援団体と協働し、訓練生の受入れ等就労を支援、地域の小中学校等の福祉教育、小・中・高校生の体験学習、地域への認知症サポーター講座の開催などの取り組みを追求します。また福祉人材の育成課題として、各種実習生の受入れについては今年度も中断せず受け入れていきます。

第３の柱　LIFE（科学的介護情報システム）への対応強化

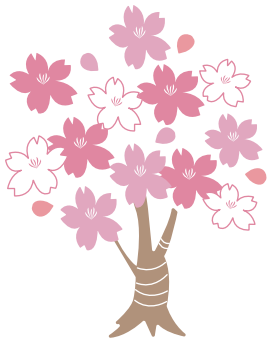
現状ではLIFEからのフィードバックは十分なものではありませんが、それでも特養三施設での共同の検討を経て、少しでもPDCAサイクルを回し、サービス向上に取り組んでいきたいと考えています。さらにその先にサービス提供の幅を広げる検討を三施設協働で行ってまいります。

第４の柱　導入されICTについて活用促進を図り、業務負担軽減を図ること

各施設では全館にWi-Fi通信環境を整備し、インカムの導入、タブレットの導入、非接触型のベッドセンサーなど導入してまいりました。これにより職員相互のリアルタイムの連絡、見守りの効率化、入力の効率化に寄与するとともに、コロナ禍で増えているリモート研修やオンライン会議等にも活用が進んでいます。来年度職員へのアンケート調査など導入の効果測定を行い、活用の成功事例の共有、一層の効率化に向けての課題など抽出検討して行きたいと考えています。

その他のことについて

- 各施設の設備保守、機器の更新
  屋上の防水補修工事、給湯ボイラーの更新、センサー内蔵ベッドの更新（南陽園）
  一般浴槽リフトの更新（第二南陽園）
  厨房排気装置の部分更新、5階ケアステーション空調設備改修（第三南陽園）
- 第三南陽園、グループホームひまわりでは開園20周年記念事業企画実施
- 介護職員等処遇改善支援補助金活用による職員処遇改善の取り組み
  （介護職員だけでなく広範囲にわたる職員の処遇改善実施）
- 令和4年10月実施の臨時的報酬改定についての対応



南陽の四季

南陽園

作業活動

毛糸で小鳥のオブジェを作りました。

お花見

満開の桜を楽しみ、
皆さんの笑顔が見られました。

第二南陽園

クッキング★カフェ

もちもちどら焼きと二色だんごを作りました。
『おいしい』と言われ、召し上がっていました。

ひなまつり

お雛様と一緒に記念撮影をしました。
お昼はちらし寿司でした。

第三南陽園

ケーキバイキング

皆さん「どのケーキにしようかな？」と迷われていました。

お花見

春風が心地よく感じられます。

～折り紙作品展示～

第三南陽園4階フロアでは折り紙で製作した作品を展示しています。四季の花を題材にご利用者が作業活動教室で製作しました。花の一つ一つが折り紙を幾重にも重ねて作られています。1月は「水仙」、2月は「梅」、3月は「菜の花とタンポポ」、4月は「桜並木」、5月は「藤」、6月は「あじさい」、7月は「朝顔」、8月は「ひまわり畑」、9月は「桔梗」、10月は「秋桜」、11月は「椿」、12月は「ポインセチア」と、どの作品も華やかです。作品を鑑賞したご利用者からは「素敵ね。」「芸術品だわ。」と感嘆の声が漏れていました。職員も仕事の合間に観賞し「なんだかホッとする。」と日々の疲れが癒されています。笑顔溢れる作品展示となっています。